唐津市

議会だより

第38号（平成25年8月1日）

さがっ子リレー放流（場所：西の浜）

稚魚を放流することにより、子ども達に魚介類を身近に触れ親しんでもらうために、毎年10回程度開催。

目　次

- 平成25年度6月補正予算 …… P 2 ～ P 3
- 議案質疑 …… P 4 ～ P 5
- 審査報告 …… P 6 ～ P 7
- 一般質問 …… P 8 ～ P15
- 意見書（要旨） …… P15
- 委員会現地調査・編集後記 …… P16

◎ 発行：唐津市議会
◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

☎ 72−9162　FAX 75−1515
（〒847−8511　佐賀県唐津市西城内1番1号）

平成25年度 唐津市一般会計予算

6月補正予算 40億2,947万4千円 を可決!!

【総務費】 △330万円（給与費減額の為）

・総合計画策定費	701万4千円
・コミュニティ事業助成金	420万円
・離島観光待合所整備事業費	188万円
・ふるさと集落活性化事業費	279万円
・がんばる地域応援補助金	200万円
・古窯の里整備事業費	452万3千円

【衛生費】 6,246万9千円

・精神保健事業費	20万8千円
・予防接種費	1,512万円
・墓地公園整備事業費	4,953万9千円
・七山藤川診療所建設事業費	911万6千円

【民生費】 8億6,228万2千円

・障害者支援の拠点施設等整備費	3億4,916万7千円
・障害者支援施設建設補助金	5,604万6千円
・保育所等整備事業補助金	3億7,348万8千円
・保育士等処遇改善事業補助金	7,196万1千円
・相知放課後児童クラブ施設整備費	4,389万4千円

【農林水産業費】 9億6,854万1千円

・さがの強い園芸農業確立対策事業補助金	1億 667万2千円
・玉葱共同選果施設整備補助金	2億4,981万1千円
・農地・水保全管理支払交付金	1,829万5千円
・高性能林業機械整備事業補助金	1,312万5千円
・猪等駆除事業費	375万4千円
・ため池等整備調査費	1,104万円
・駄竹漁港改修事業費	3億4,864万円

【商工費】 1億2,225万9千円

・唐津ブランド推進事業費	194万7千円
・コスメティック産業推進事業費	253万8千円
・旧唐津銀行等集客促進事業費	336万5千円
・名護屋城跡と陣跡活用推進事業費	196万1千円
・海水浴場景観保全事業費	2,267万円
・観音の滝施設管理費	294万円

【土木費】 14億7,216万7千円

・道路新設改良費（26事業）	10億2,103万8千円
・交通ユニバーサルデザイン化事業費	8,145万円
・舗装改良費	7,505万円
・橋りょう長寿命化事業費	6,066万円
・急傾斜地崩壊防止事業費	1,920万円
・町切平山線法面対策改良費	3,020万円
・呼子朝市ふれあい広場整備事業費	1,962万5千円
・舞鶴海浜公園藤棚整備事業費	1,570万円
・唐津港グランドデザイン作成業務費	392万円
・都市公園施設長寿命化計画策定業務費	2,150万円

「NEXT STAGE 唐津 7つの約束」120事業　42億58万5千円

※各事業抜粋にて掲載

１安心・安全なくらし

「災害に強く、暮らしを守る生活基盤の整備を推進」

18億2,861万4千円

- 神集島航路浮桟橋設置事業費
- 肥前町農漁民センター耐震化事業費
- 徳須恵石志線道路改良費
- 長谷本村線（仮称）道路改良費
- 都市交通体系調査業務費
- 呼子地区住宅整備調査費

２笑顔を育むくらし

「子どもの幸せを実現するまちへ」

6億2,816万8千円

- 相知小学校校舎大規模改造事業費
- 浜玉中学校改築事業費
- 肥前中学校校舎大規模改造事業費

３つながり合うくらし

「支え合う福祉と笑顔の共生社会をみんなの力で」

5億4,390万円

- 古代の森会館エレベーター設置工事費

４クリーンなくらし

「新しいエネルギーを活かした未来のまちづくりへの挑戦」

8,620万9千円

- 海水浴場景観保全事業費

５豊かなくらし

「唐津経済の成長戦略により、需要と雇用の創出」

10億624万2千円

- 木材活用施設整備加速化事業
- 林道改良舗装事業費
- 七山特産品等展示販売施設改修調査検討費
- 企業立地促進補助金

６まかせられるくらし

「行財政改革の断行と、市民サービス中心の新しい市役所づくり」

708万8千円

- 唐津市民交流プラザ運営費

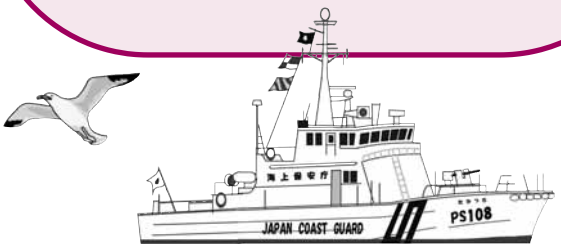
７明日へつながるくらし

「地域の力、都市圏の力、世界の力を、唐津の発展につなぐ」

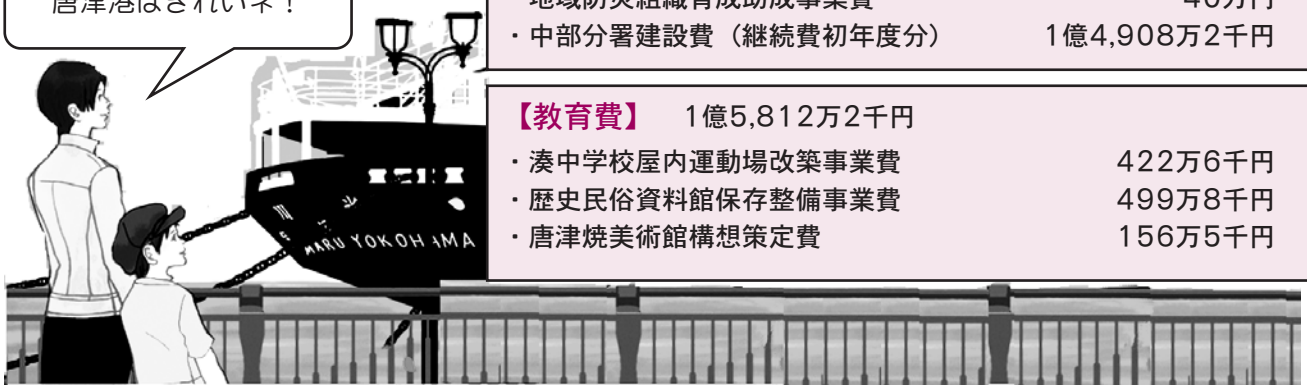
1億36万4千円

- 唐津鍋まつり補助金
- 観光施設改修費
- 唐津城天守閣展示改修費
- 旧大島邸建物等復原設計費

国家公務員に準じ、市職員の給与が平均4%、1億7,562万円の減額補正が行われました。



唐津港はきれいネ！



【消防費】　3億8,849万9千円

・地域防災組織育成助成事業費	40万円
・中部分署建設費（継続費初年度分）	1億4,908万2千円

【教育費】　1億5,812万2千円

・湊中学校屋内運動場改築事業費	422万6千円
・歴史民俗資料館保存整備事業費	499万8千円
・唐津焼美術館構想策定費	156万5千円

議案質疑

提出された28件の議案に対して各会派から15名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

議案第68号 平成25年度唐津市一般会計補正予算

1．補正予算の特徴。

質　疑　補正予算の特徴と編成するにあたっての考え方は。

答　弁　特徴は、当初予算が市長・市議選後で骨格予算として編成したことから、今回の補正予算で肉付けを行った。また、国の緊急経済対策に伴い創設された「地域の元気臨時交付金」を活用し公共投資を迅速かつ円滑に実施することとした。

考えとしては、合併後８年間取り組んできた新市の基礎づくりから、次世代の未来のための「ＮＥＸＴ　ＳＴＡＧＥ　唐津　７つの約束」の実現に向けた施策事業に重点配分を行った。

2．総合計画策定費……701万４千円

質　疑　基本的な考え方と現在の総合計画の進捗状況、達成度は。

答　弁　現在の総合計画は、合併時に作成された「新市建設計画」を基本に策定された。それに沿って合併した各地域が連携し新市づくりを目指してきた。次期総合計画の策定にあたっては、「唐津市論点データ集」を市民に公開することで、市政に関心を持ってもらい、現行計画に時代の潮流の変化や合併後10年を経た成熟度を考慮し、市民の意見を取り入れて方針をまとめていきたい。

現在の総合計画では651事業が完了もしくは実施中となっている。

3．保育士等処遇改善事業補助金……7,196万１千円

質　疑　現在の保育士の給与実態は。

答　弁　私立の保育所には、828名の職員が勤務している。給与は捉えづらいが、全国保育協議会調査では2011年の初任保育士2,431千円、主任保育士4,776千円である。市内の例では主任保育士は、50歳程度で498万円から478万円であるため、唐津市内の給与は全国平均と同様である。

質　疑　補助金が一人あたり年額96,852円となっているが、保育士に確実に支給されることが大事である。補助金支給状況の確認方法は。

答　弁　運営費とは別枠で改善分として支出された賃金等に対して補助するもの。国からの通知で保育所職員処遇改善計画を提出し、賃金を改善する職員数、改善額、一人当たり賃金額などを記載し、職員に周知するとなっており申請に基づき実績報告を市に提出することになっている。

質　疑　この事業は、今後も継続されるのか。

答　弁　国の基金で行われており、基金341億円は今年度で無くなる。現在未確定だが、国は処遇改善確保に努力していくとのこと。市としても国や県に対し安定的な財源措置を要望していく。

4．唐津焼美術館構想策定費……156万５千円

質　疑　美術館建設に向けた構想策定費と考えてよいのか。

答　弁　古唐津の保存と陶芸文化の発展のため、重要な資料の収集と調査研究・唐津焼を広く紹介し理解を深めていただくための施設の有り方・管理運営方法など美術館設置に向けた基本的な理念について検討するもの。

質　疑　委員会の設置、メンバー構成と今後の進め方は。
答　弁　平成24年度に唐津焼美術館（仮称）構想検討委員会を設置し、委員は博物館や美術館運営の専門委員５名で構成している。今後の進め方は、当委員会設立の理念と基本的な事項について検討と意見を頂く予定。平成26年度以降には市民の代表や市役所の関係部署からなる委員会を設立し、設置場所や構成など、より具体化した基本計画の策定を行う。
質　疑　現在、調査発掘された量と記録保存の状況は。
答　弁　古唐津の窯跡は、浜玉地区２基、唐津地区１基、北波多地区５基、相知地区で４基発掘調査を実施し、出土品の多くは陶片で、コンテナ350箱になる。これらの遺物の一部を浜玉公民館、古代の森会館、相知図書館に展示している。

５．唐津城天守閣展示改修費……147万円

質　疑　この事業の目的は。
答　弁　展示ケースの改修や施設内部の改修を実施することにより、展示内容の魅力化を図り、集客力アップにつなげていくこと。
質　疑　今後のスケジュールは。
答　弁　国の社会資本整備交付金を活用して実施し、今年度に基本計画を策定、平成26年度に改修設計業務、平成27年度に改修工事を行う予定。
質　疑　改修による事業効果は。
答　弁　展示改修を実施することにより観光客に興味をもってもらう。また、様々な企画展の実施が可能となり、市内小中学校の学習の場として教育活動の推進に寄与する。

議案第70号　平成25年度唐津市水道事業会計補正予算

水道事業包括的委託料の債務負担行為……24億3,386万７千円

質　疑　包括委託とはどのような委託か。
答　弁　本市水道の、それぞれの業務ごとに委託する部分委託のうち関連する複数の業務を１社にまとめて複数年、委託するのが包括的委託である。
質　疑　なぜ、包括委託をするのか。
答　弁　内部経費の見直しなどにより経営改善を図りつつ、これまでの技術を継承するとともに、施設の維持管理水準を確保し安心安全な水を長期的に安定供給するために行う。
質　疑　緊急時の対応は。
答　弁　受託条件として、危機管理体制の確立を求めることとしている。
質　疑　事故などの責任の所在は。
答　弁　市民の皆様に対する責任は、すべて市が負うこととなる。

議案第92号　唐津市職員等の給与の臨時特例に関する条例制定について

質　疑　市職員の給与は県内でも低く、職員の士気にも影響をするが提案の主旨は。
答　弁　「国と地方が一体となって日本再生のために頑張ろう」というのが大きな主旨。国が地方交付税を削減することで、財源の捻出を求めることについては遺憾である。九州市長会、全国市長会でも国に対して意見した。しかし、歳入が減ることで市民サービスが低下しないよう今回の措置となった。
質　疑　市職員の消費意欲が低下をすると思われるが、市の経済に与える影響は。
答　弁　地域経済にマイナスの影響が出ないように、「地域の元気臨時交付金」を活用し、予算編成を行った。

常任委員会審査報告

議長より付託された案件について常任委員会ごとに審査します。

６月定例会

総務教育委員会

◎総合計画策定費

【質問】地域審議会の開催は。

【答弁】平成25年度に2回、平成26年度に2回を想定。

【質問】基本計画審議会メンバーは。

【答弁】審議会条例に従い、市及び関係行政機関の職員、関係団体の役職員、学識経験者で、40名程度。

【質問】労働人口減に伴う税収減を前提とすべきでは。

【答弁】人口減は大きな課題として捉えている。総合計画の形から検討する。

◎ふるさと集落活性化事業費

【質問】地域再生マネージャーの選定については。

【答弁】九州大学の先生を予定。

【質問】実績については。

【答弁】南阿蘇、杖立温泉などで、村おこし等の実績あり。糸島市で小学校を活用した地域活性化に取り組み中である。

◎高規格救急自動車整備費

【質問】備品等の発注状況は。

【答弁】高度救命処置機材については、救急車の内部に取付ける必要があるので、一括発注。その他の備品については別途発注する。

◎歴史民俗資料館保存整備事業費

【質問】基本計画だが今後の見通しは。

【答弁】平成26年度実施設計、平成27年度以降に工事。

【質問】劣化状況は。

【答弁】劣化度調査では、ポーチとバルコニー部分の劣化が非常に激しい状態である。建物内部に雨水が入らないよう仮設材で処置している。

【質問】部材の再利用については。

【答弁】劣化度調査の結果から、かなりの部分で再利用が可能。

◎唐津焼美術館構想策定費

【質問】既存施設を美術館として利用する可能性は。

【答弁】既存の施設利用も十分あり得る。委員会にもその旨伝え、基本計画の中でも協議して行きたい。

◎議案第93号、議案第94号小学校屋内運動場建築工事請負契約締結について

【質問】入札5社中4社が最低制限価格以下である。最低制限価格の設定が変わったのか。

【答弁】最低価格設定についての計算方式は変わっていない。

【質問】屋内運動場は避難施設でもあるが対応は。

【答弁】現在は未対応である。今後十分に検討して行く。

《現地調査》

・山笠台車新築（肥前町納所）
・肥前中学校
・消防ポンプ格納庫（肥前町満越）
・歴史民俗資料館（海岸通）

産業経済委員会

◎玉葱共同選果施設整備補助金

【質問】各集荷所からの配送、輸送料などはどうなるのか。

【答弁】ＪＡと運送会社で詳細について現在協議中。

【質問】選果場の建設スケジュールは。

【答弁】今年7月着工来年1月頃までに完成予定。

◎旧大島邸建物等復原設計費

【質問】総事業費の内訳は。

【答弁】今年度から平成28年度までの4カ年の計画で設計費に約4千万円、用地取得費に約6億6千万円、建物整備費に約2億4千万円、庭整備費に約1億1千万円、広場・緑地整備費に約3千万円で計画している。

【質問】用地取得の経緯及び用地取得費の内訳は。

【答弁】平成13年に「南城内歴史文化ふれあい公園（仮称）事業用地」として唐津市土地開発公社が購入していたもので、当時の取得額約5億9千5百万円。来年度買い戻す場合、14年分の利息が約4千万円と事務委託経費約2千5百万円が加算される。

【質問】財源は。

【答弁】財源の内訳は、国からの社会資本整備総合交付金約2億9千4百万円と地域の元気臨時交付金約1千4百万円。この二つは現時点の計画で交付される。来年度以降不足分は、合併特例債で3年度分約7億1千4百万円、残りを一般財源で賄う。4年間トータルで約5千2百万円。

《現地調査》

・旧大島邸部材保管倉庫（唐津市大島）
・玉葱共同選果施設整備予定地（鎮西町岩野）
・水光照明改修工事予定地（呼子町呼子）

旧大島邸部材保管倉庫

都市整備委員会

◎道路照明管理費

質問】道路照明管理費の内容は。

答弁】９０５７箇所の内、耐用年数のきた７００基を省エネ化ということでＬＥＤに交換する。（25年から29年までの継続）

◎道路新設改良費

質問】道路新設改良費の内容は。

答弁】全体で38ヵ所、内９本が新設。経済対策補正14億円。

◎浜崎駅周辺調査費

質問】浜崎駅周辺調査費の内容は。

答弁】唐津市総合計画まちづくりの観点から、地域住民のアンケート調査等を行う。国道二〇二号、同バイパス、西九州道路整備等で変化する交通体系を見据えた課題の調査抽出を行う。その結果から構想案を策定する。また、この構想案をＪＲとの協議資料としても活用する。

◎水道事業包括的委託料の債務負担行為について

質問】包括的民間委託について。

答弁】水道施設工事については本年度は旧唐津市内を委託。市内44業者で入札。浄水部門は16年度から委託。窓口業務についてはメーター検針業務収納業務、滞納整理業務等一連の業務に精通する業者に委託。

質問】市民の命を守るライフラインの一部だが安全性に問題はないか。

答弁】職員数は減るが引き続き技術系職員の派遣は続けて市民への安全・安心に最大限配慮する。

《現地調査》

・浜崎駅
・谷口五反田線
・長谷・和多田本村線
・久里浄水場

久里浄水場

市民厚生委員会

◎相知放課後児童クラブ施設整備費

質問】現状と施設整備計画は。

答弁】現在は学校の空き教室と相知支所内で開設。相知小学校での平成26年度からの大規模改修工事では、スペースが確保できない。相知支所は道路横断で危険であり、早期の専用施設が必要なので、小中学校の敷地内で便利な場所を確保した。

◎墓地公園整備事業費

質問】現在の利用状況は。

答弁】第１墓域９５１と第２墓域の１工区３１４を整備。全体の７割が完成。現在全て完売している。

質問】今後の整備、販売についてはどうするのか。

答弁】第２工区３２３区画を平成25年度中には完成させたい。工事費は約５千万円。現在募集を前受付している。早期にパンフレットを作成し、周知・徹底をしたい。

◎七山藤川診療所建設事業費

質問】移転・新築の概要は。

答弁】本年度は調査費91万円で来年度事業費で１億５千万円程度となる。用地は現在の診療所の道路向い側を確保している。

質問】財源は。

答弁】本年度は地域の元気臨時交付金を活用し、翌年度は過疎債や病院事業債を活用したい。

《現地調査》

・唐津市墓地公園
・七山藤川診療所

唐津市墓地公園

一般質問

市政のここが知りたい

６月定例議会の一般質問は、６月12日～18日の４日間で行われ、21名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

水上勝義（志政会）

民生委員の充実について

【質問】地方公務員の退職年金の支給年齢が段階的に引き上げられるが市職員の定年制は。

【部長】条例で60歳としている。再任用の義務化は無いが平成26年度から開始する。

【質問】民生・児童委員の新任は65歳未満と思うが、市職員の再任用が始まると今以上に選任が難しくなると思うが。

【部長】県の要領が一部改正され75歳未満も再任できるようになった。

【質問】民生・児童委員さんの受け持ち世帯数の実情は。

【部長】国の基準は１人170世帯から360世帯となっている。現在も合併前の基準で旧市は120～280、町村は70～200世帯である。

【質問】高齢化率や離島などの問題はあるが、受け持ち世帯の最高と最低はどの程度か。今後は世帯数の均衡を図るべきと思うが。

【部長】旧市は50～522世帯、旧町村は26～350世帯で10倍から13倍の差がある。次回の改選まで市全体の調整を含め協議を重ねる。

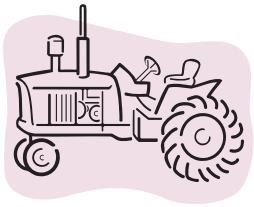
農業振興について

【質問】市の６次産業化の取り組み状況と支援事業は。

【部長】成功事例として、呼子加部島の「甘夏ゼリー」、相知伊岐佐の「豆腐工房」などがあり、市の単独事業として「引き出せ！からつの農力アップ支援事業」がある。国・県の事業、ＪＡ唐津の支援策もある。

【質問】浜玉・上場のみかん選果場の光センサーが更新時期と聞くが。

【部長】更新時期であるが、現行制度では補助対象でない。



進藤健介（志政会）

呉服町アーケード撤去問題について

【質問】現在、呉服町は組織としてどこまで決定しているのか。又、撤去後の計画は。

【部長】商店街組合員・地権者店舗の借り主さん、全ての方々から同意を得てアーケードの撤去を臨時総会で決定されている。その後、ファサード事業について企画委員会を設置して協議がなされている。

【質問】アーケード撤去工事に伴う市道整備工事はアーケード撤去の前・後、どちらになるのか。又、工事期間は。

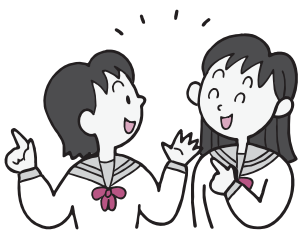
【部長】市道整備をする場合の課題は、撤去の前・後それぞれにある。昼間工事で行うのか、夜間工事で行うのか、ガス事業者・ＮＴＴ・九州電力・水道との同時施工ができるのか、多くの問題が発生すると考えられる。工期については短くても半年はかかるのではないか。

【質問】唐津駅北口と大手口センタービルをつなぐ「まちなか骨格軸構想」があるが、同じコンセプトを持って一緒に考えたらどうか。

【部長】再生ユニバーサルデザイン計画・都市計画マスタープランにも掲げており総合的に勘案して一緒にやるべきだと考えている。

【質問】呉服町のファサード整備事業は１、２年で終わるとは思えない。中心市街地活性化区域を対象に景観条例を制定し長期にわたり、ファサード計画を推進し、統一感のあるまちづくりを目指しては。

【市長】他市の景観条例の先例もある。庁内にその議論の向きもある。ぜひ検討したい。



議会を傍聴してみませんか

６月定例議会の傍聴者は、本会議　延べ20名でした。

次回の市議会定例会は９月に開かれる予定です。

車椅子専用の傍聴席（２席）も整備されています。

志佐治徳
（日本共産党唐津市議団）

市民意識調査について

【質問】5年ぶりに人権同和についての調査が行われた。回収率が前回から10ポイント下がり3割を切った原因は。

【部長】社会が二極化する中で社会的な問題に関心を持たない自己中心的な考えがある。

【質問】今回も市民の関心が7番目に低い同和問題の調査に偏った。そこで、被差別部落ができた原因を民族や人種、宗教と答えた人、わからないと答えた人が増えている。

【部長】非常に残念な結果だ。正しく理解してもらうため、教育啓発を推進したい。

【質問】問題を中学生までに知ったが55％、学校で知ったが44％だがどう思うか。

【教育長】差別の問題を他人事ではなく、自分の事として考える子どもに育てたい。

【質問】「問題が解決しない」との回答が増えたのは、正しく理解していないところに原因がある。5年間で6億5千万円かけて好転していないが。

【部長】事業効果を数値化して把握することは難しい。

【質問】行政の啓発で市民自身が変わったかとの質問に「変わらない」と「わからない」が8割だ。5年前の調査の時に「正しく理解されるようにやります。」としながら改善されていないが。

【部長】調査のやり方があまりよろしくなかったか、行き届かなかった点も反省点である。

【質問】市民全体への啓発が必要なのに、運動団体に偏った財政支出が未だにある。

【部長】組織を構成する人たちが力強く生きていくための力になっている。

伊藤泰彦
（清風会）

民間移譲について（宝寿荘など）

【質問】経営移譲の時期と民間移譲のメリットは。

【部長】平成27年4月1日移譲予定である。経費の面や民間ならではの発想で、より良いサービスが提供される。

【質問】移譲先が決定すれば、早期の民間移譲を実施できないのか。

【部長】施設利用者が安心してサービスを受けられるように十分な引継ぎ期間を確保したい。

民間委託について（ごみ収集・運搬）

【質問】完全委託のメリットは。

【部長】年間約3千2百万円の経費削減になる。

【質問】直ちに民間委託を実施したらどうか。

【市長】職員の配置等、総合的な施策として今後検討する。

【質問】上場地区や湊地区等で収集したごみを、鎮西町にある県のクリーンパークさがで処分できないか。

【部長】北波多清掃センターの長寿命化計画に併せて、また県と相談して検討する。

スポーツ施設の充実について

【質問】野球場の建設予定は。

【部長】新球場の計画はない。

【質問】神田野球場の防球ネットの嵩上げはできないか。

【部長】危険防止に備えて防球ネットの設置を検討する。

【質問】松浦河畔公園野球場の3塁側応援席の屋根設置は。

【部長】都市公園施設長寿命化計画との整合性を図り、改修を検討する。

【質問】浄水センター運動広場応援席の屋根設置は。

【部長】整備計画を検討し、利用者の利便性の向上に努める。

唐津市少年野球

宮崎　卓
（清風会）

地域活性化と支所機能について

【質問】地域の活性化は急務である。現状とこれからどうあるべきか。また、支所のあり方を探りたい。まず、観光客の入り込み、農林水産業の生産高・販売高などの推移は。

【部長】主要観光施設の入り込み客は全体的に減少傾向。平成18年度と23年度を比較すると農畜産物販売は28億円の減で、イチゴが6.6億円、ハウスみかん4.5億円、畜産物が10億円の減となっている。水産物の生産量4000トンの減、販売高は9.7億円の減となっている。

【質問】こうした厳しい現況の中の「唐の津風景街道推進ビジョン」とは。

【部長】各地の宝物を8つの物語にまとめ、情報発信と観光集客のプロモーションを展開する。

【質問】8つの物語の観光振興と支所の役割は。

【部長】各地域の熱い想いをまとめるのは支所であり、その枠を越えた連帯的な仕掛をする支所の役割は大きい。

【質問】住民サービスはもちろん、それぞれの支所が持つ産業と観光の事業の推進をし、それによるコミュニティの醸成をしっかり行うと伺っているが活動が見えないのでは。

【部長】どうやっていくかこれからも検討していく。

【質問】地域の宝はそれぞれのゾーンの宝でもある。支所機能の統合や共同作業が必要では。

【部長】特色ある産業や観光資源の活性化には支所機能の連携が必要。今年度中に方向性を出したい。

名護屋城　想像図

井本敏男

（志政会）

農業所得アップの確立について

【質問】平成24年度のＪＡから
つの取引総販売額は。

【部長】米、畜産、ハウスみかん等主要品目の販売額は２５１億７６４５万３千円。

【質問】所得向上の要因は、生産コストを下げることが必要だ。生産資材価格の変動は。

【部長】平成22年を100とした場合、肥料が101・7、農薬が99・3となっている。

【質問】経営所得安定対策事業の取り組みによる、農家所得向上の成果は。

【部長】昨年度は、総額５億９６３８万９千円が交付された。所得率が41・６％の実績から見て成果が出ている。

【質問】農地集積の動向は。

【部長】「人・農地プラン」を基本に、地域・集落での議論を深めることによる営農支援が大事と考える。

県道唐津北波多線改良について

【質問】現在の道路改良進捗状況は。

【部長】道路の詳細設計が完了した。今後は用地測量後、用地買収が終了すれば平成26年度頃から一部「改良工事」に着手する計画である。

【質問】道路改良により公民館、竹木場分園の利用に支障が出てくるのではないか。

【部長】土木事務所と詳細な話はしていない。現地調査後の検討になると考える。

【質問】２施設の利用に支障がないよう早めの対策をすべきと考える。

【部長】今後地元と協議をする。

竹木場公民館と長松保育園竹木場分園

平野潤二

（清風会）

唐の津風景街道推進ビジョンについて

【質問】推進ビジョンの活用は。

【部長】地域の宝を情報発信し地域全体を活性化させるもの。

【質問】大島邸の復元は多額の経費を要し、その後の活用にも疑問符がつくが。

【部長】大島邸は観光の柱として位置づけ、利活用検討委員会で方向性を検討したい。

【質問】大島邸は文化財ではなく建物の復元の必要はないが大島小太郎に光を当てるのが目的か。

【部長】大島小太郎は新たな観光の柱として活用したい。

【質問】ビジョンの中で名護屋城跡と陣跡活用計画は。

【部長】観光客周遊の拠点としたい。

【質問】名護屋城跡の入込客数と、整備状況は。

【部長】名護屋城跡は４万５千人、整備は前田利家、徳川家康陣跡等５か所が整備されている。

【質問】名護屋城跡を活かした観光戦略は。

【部長】黄金の茶室展、薪能など歴史ツーリズムなど全国に発信できる素材がある。

【質問】名護屋城を築城したのが黒田官部衛である。来年のＮＨＫ大河ドラマが「軍師官部衛」なので唐津市としても活用するべきでないか。

【部長】名護屋城を発信できる貴重な機会であるので検討したい。

地域活性化について

【質問】地域おこし協力隊と集落支援員の活動と課題は。

【部長】井戸端スクリーン商店や、無添加味噌の売り出し、７つの島の情報発信をしている。課題としては市全体に広げる方策がある。

旧大島邸 部材

山中真二

（清風会）

本市の観光振興について

【質問】今年の大型連休の総括として、主な観光地の入り込み状況と二丈浜玉道路の無料化、西九州自動車道北波多インター開通による影響は。

【部長】市全体で41万９千人で、国道202号浜玉地区の交通量は56％減、北波多地区38％減で二丈道、西九州自動車道に流れている状況。

【質問】観光的な素材を生かし、相乗効果を生み出し今後の誘客促進につなげることが必要と考えるが、推進ビジョンに謳った素材を生かす為の客観的、戦略的なＰＲの重要性は。

【部長】地域資源を生かしたイベントや、モニターツアーの社会実験をし、客観的な評価を今後の誘客ＰＲに活用したい。

【質問】名護屋城周辺の観光戦略等について市の考えは。

【部長】鎮西、呼子地区を中心とした「太閤秀吉」をテーマとて名護屋城歴史ツーリズム協議会を発足し集客する。

【質問】唐津城に市内観光や物産等の情報発進するアンテナショップの設置は。

【部長】集客促進と回遊性を高める取り組みをし、観光事業者と十分協議し研究する。

【質問】いろは島国民宿舎の施設の建て替えの考えは。

【部長】管理運営の方法を多方面から検討し計画していく。

【質問】素材を活かした観光地としてのイメージアップをし、素材を磨き上げ、市民とともに振興に取り組むべきでないか。

【市長】観光素材を活かし、各部署を連携させ積極的に取り組む。

国民宿舎いろは島

伊藤一之

（社民党）

放課後児童クラブについて

【質問】放課後児童クラブの現状と課題について伺いたい。

【部長】利用児童数は、年度当初で定員1690名に対して1293名の入所。クラブ利用者が年々増加しており、増加する利用者を受け入れる適切かつ安全な場所の確保が一番の課題となっている。

【質問】43クラブ中10クラブが定員オーバーをしている。その解消策は。

【部長】待機児童を出さないために受け入れている。小学校の空き教室等を利用して、受け入れ人数も限定される。新たなクラブを増やすなど、児童の健全育成を図るため安心安全に配慮した運営をしたい。

【質問】小学4年生以上の学童保育の今後の展望は。

【部長】平成27年度より子ども子育て支援制度が施行される。6年生まで拡大する案がある。国等の動向を見たい。

【質問】定員に満たないところは希望者は例外的に入所ができないか。

【部長】非常に難しい。

唐津市の勤労者施策について

【質問】（財）唐津市勤労者福祉会館が閉館したが、その代替え措置は。

【部長】新たな施設は財政面などで困難。公共施設を利用。その際の優遇措置も難しい。

【質問】勤労者施策は少ない。他の勤労者施策は。

【部長】勤労者の生活向上を目的に福祉事業に重点をおく。他市町も同等施策を実施中。

【質問】今後の勤労者施策は。

【部長】多様化したニーズの把握に努め、豊かで充実した生活が送れる施策に取り組んでいく。

楢﨑三千夫

（清風会）

機構改革について

【質問】基本的な考え方は。

【部長】組織のスリム化、解り易い組織名称、教育委員会の職務権限見直し、長期的な組織の在り方に向けた先導的モデル組織の検討を行うという共通認識のもとに実施した。

【質問】農地整備課と林務課が一緒になっているが、農業・林業の軽視ではないか。

【部長】各業務は従来通り行っている。災害対応も一緒になり効率的に仕事が出来る。軽視している訳ではない。

【質問】特に林業は県下で最大の林野面積を誇り、市にとって重要な部門と考えるが。

【部長】林業も重要な産業と捉えている。機構改革に当たっては事前に各部長、支所長と協議を行った。今後も事業がスムーズに行くようにしたい。

総合整備計画について

【質問】都市再生整備計画の概要は。

【市長】「基幹事業」と「提案事業」を掲げることが出き、面積も中心市街地地区と同じ142haとして補助率を5％嵩上げが出来るようになる。

【質問】この事業の中心は旧大島邸であるが、取扱いについて以前の方針と大きく方向転換された。市長が方向性を決めたとの答弁があったが、その真意を伺いたい。

【市長】いろんな団体、文化的な行事をされている人、大島邸に昔から係ってきた人等、多くの人に接触してきた。私個人で決めた訳ではないが、方向性を変えた責任は私にある。大島小太郎という人物を継承し市民が多く集まる様な施設を、有利な財源が使える期間の中で検討して行きたい。

旧大島邸

江里孝男

（志政会）

空き家対策について

【質問】空き家は老朽化による倒壊の危険、治安、景観の悪化、地域の活力の低下等多くの問題がある。管理されている空き家に対する対策は。

【部長】定住促進事業などに協力して頂く形を検討する。

【質問】空き家バンク等の制度を作る考えはないか。

【部長】過疎地区における定住促進事業と連携し検討する。

【質問】空き家を有効に活用できるような条例制定を作る考えはないか。

【部長】必要に応じ条例も検討する。

公営住宅について

【質問】旧町村の公営住宅のあり方についてどのように考えているか。

【部長】生活環境の変化に対応した計画が必要と考える。

【質問】建替、用途廃止、譲渡等地域のバランスを考えた計画を立てるべきではないか。

【部長】全市的視点と地域バランスを考慮し計画を立てる。

公民館について

【質問】相知地区では市町村合併以前に組織されていた地区公民館制度があいまいになっており、行事に支障が出ているがどう考えているのか。

【部長】市民生活に地区公民館制度が大きな役割を果たしてきたことは認識している。

【質問】相知地区公民館協議会と駐在員会からの要望書についてどう考えているか。

【部長】要望書の趣旨は十分承知している。

【質問】地区公民館制度を法制化をしていただきたい。

【部長】現状について、調査をしその中で検討したい。

相知町　和田住宅

石﨑俊治

（志政会）

地域の元気臨時交付金の活用について

【質問】経済や雇用につながる交付金の市への交付額は。

【部長】県内市町合計が46億7千万円。そのうち、唐津市へは12億2500万円。

【質問】生活圏の道路や河川の維持管理に使える交付金の創設を国県に要望して欲しい。

【部長】以前「きめ細やかな交付金」というのがあり、比較的自由に使え、中小企業の受注増につながった例もあるので、国県に強く要望したい。

観光について

【質問】今秋は、名護屋城博物館の20周年記念事業として「黄金の茶室展」が開催予定、唐津市としての対応は。

【部長】関係機関と集客促進について協議中。関東関西の旅行業者にも紹介していきたい。

【質問】「唐の津風景街道」のサイン計画の見直しは。

【部長】改善策を検討し、サイン整備を進めていきたい。

将来への取り組みについて

【質問】再生可能エネルギー条例制定後の取り組みは。

【部長】新エネの総合計画を作成し、実証実験から産業振興へとつなげていきたい。

【質問】新エネ推進には、主体となる民間組織が必要では。

【部長】民間主体の組織設立に関係機関と協議検討したい。

唐津港と近代化遺産について

【質問】石炭産業が唐津市の近代化に果たした役割は。

【部長】明治18年芳谷炭鉱開坑を機に、本格的な採炭が始まり、唐津港の整備が進む。また、パナマ運河の開通と共に、国際航路の寄港地・燃料補給基地として繁栄していく。

井上祐輔

（日本共産党唐津市議団）

子育て支援制度の充実について

【質問】中学校卒業までの医療費助成の全国、県内の実施状況は。

【部長】全国では62・5％、県内10市中9市が助成を実施している。

【質問】中学生までの助成と現物給付に対する考え方は。

【部長】まずは、小学生の助成方法から充実させたい。中学生までの助成に対しても検討していく。

若者の定住促進について

【質問】市の基幹産業である農林漁業に若い人が従事する為の対策は。

【部長】新規就業者対策は不可欠な施策。新規就農者の確保と就農後の定着を図り、若者の定住を促進したい。

【質問】新婚世帯、子育て世帯の家賃補助について考えは。

【部長】整合性をみながら検討。

玄界灘沿岸の砂流出問題について

【質問】3月議会後の進捗状況。市長の緊急性の認識は。

【市長】県の調査、報告を受けながら進めていきたい。

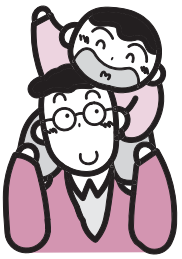
【部長】県、市が連携し調査、対策を進めると確認。関係機関の検討など月1回程度の会議開催をしていく。

【質問】専門家を入れた原因究明と対策を確立する委員会については。

【部長】調査検討は概ね2カ年を予定。委員会の設立、開催時期は現状の整理、事前調査が出来た段階と考えている。

【質問】自然は何百年の歳月を経てできたもの。早急な対応を強く求める。

【部長】県と連携し取り組む。



大西康之

（志政会）

空き家対策について

【質問】市内の空き家の現状は。

【部長】目視だが61戸が倒壊の危険があると判断された。

【質問】空き家条例制定について県内他市の状況は。

答弁】10市中7市で制定済。内5市では、行政代執行まで制定されている。

【質問】自然災害時の対応は。

【部長】まずは、所有者である。所有者が対応できず緊急を要する場合は、消防署、消防団で対応する場合もある。

【質問】環境保全の立場からの対応は。

【部長】所有者が対応するのが大前提。緊急時は、地元区長等の立会のもと、消毒、ごみの撤去等を行っている。

【質問】他自治体では、社会資本整備総合交付金などを活用し、老朽空き家解体に対応しているが唐津市では。

【部長】公益性や公平性が損なわれないよう採択要件設定の必要有。先進自治体の事例を参考に、制度創設について検討する。

【質問】老朽危険空き家の問題は個人資産であるため、景観、環境、防災、建築等、どの方向から詰めて行っても、真中が埋まらない問題である。その真中を埋める為に、条例制定が必要であると考えるが。

【部長】昨年度から準備にかかっている。多岐にわたる課題を加味しながら、条例制定に向かっていく。

唐津ブランド戦略について

【質問】ブランドの必要性は。

【部長】ブランドの確立は、商品、サービスひいては地域の価値を高めるもの。交流人口の増加で、産業振興、地域活性化に繋げていく。

浦田関夫

（日本共産党／唐津市議団）

嘱託職員の在り方について

【質問】嘱託職員の雇用条件が、条例などに反して「手当」や「高額の報酬」が支給されている。

【部長】看護師など35人に「交通費実費」を、保育士や複式解消のための補助教諭など53人に「ボーナス」を支給している。支給は、合併前からで賃金格差を是正する必要があった。危機管理アドバイザーには月12日雇用で30万円の報酬を支給している。

【質問】監査委員は、住民監査請求に対し、「嘱託職員の報酬が、市長の恣意的な判断により決定されたという疑念が抱かれる状況がある。透明かつ公平な事務の執行に努めるよう要望する」と改善を求めているが。

【部長】専門性や特殊性を勘案して支給している。市長の任命権者の裁量の範囲内でおこなっている。

玄海原発から市民を守る施策について

【質問】福島原発を受け、新たな原子力防災計画の現状は。

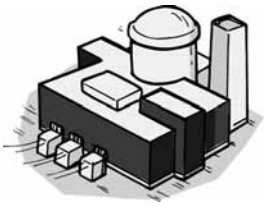
【部長】保育園や幼稚園、介護施設、病院では、それぞれの施設で策定することになっており受け入れ先の選定が困難ですすんでいない。

【質問】原発の新たな安全神話ともいえる「新規制基準」で市民が守れるのか。

【部長】原子力規制委員会は、想定を超える事故を世界一厳しい基準で望むとしている。

〈その他の質問〉

◎「情報公開日本一」をめざす取り組みについて



吉村慎一郎

（清風会）

路線バスについて

【質問】生活路線バス等運行補補助金の現状は。

【部長】市が歳出しているバス等運行補助金の種類は、３種類ある。

【質問】過去５年間の補助金の推移は。

【部長】平成20年度を除けば、年間2百万円程度の増加となっている。

【質問】児童生徒への通学費支援策は。

【部長】通学定期券と通学定期券購入費を支援している。

【質問】４月改正の地域幹線バス運行路線の内容は。

【部長】切木線、有浦線、呼子線の改正が行われた。

【質問】古保志気交差点に屋根付バス停設置の考えは。

【部長】バス会社に設置の働きかけをしたい。

６次産業化の取り組みについて

【質問】唐津市内直売所の設置数、販売高は。

【部長】24箇所、平成23年度25億円の売上高である。

【質問】直売所の人気産品トップ３と農家所得商品は。

【部長】惣菜類、漬物、饅頭となっている。

【質問】６次産業化での成功事例は。

【部長】呼子町加部島の甘夏ゼリーと相知町伊岐佐の豆腐工房がある。

【質問】唐津市のＴＰＰ対策を視野に入れた今後の６次産業化の取組は。

【部長】ＴＰＰの今後の動向に注視して国や県等の事業を活用し、今後一層の推進をいたしたい。

通学風景　バス停

山下正雄

（志政会）

産業創造政策４大プロジェクトについて

【質問】コスメティックバレー構想で全産業が潤う仕組とは。

【部長】コスメ関連企業を誘致し雇用や税収の増加を図り、誘致企業から地場企業や農林漁業者へ発注・委託がされ、地場産業が振興すること。

【質問】唐津の原材料植物は企業の要望に応えられるのか。

【部長】契約栽培を考えている。

【質問】唐津の課題と優位性は。

【部長】特区やインフラの整備。

【質問】神集島のレンズ風車で地場企業は部品製造に関わったのか。

【部長】実現しなかった。

【質問】新エネルギーに関する市内企業の調査はしたのか。

【部長】事業化を考える企業が26社あった。

【質問】世界初の海洋再生可能エネルギーの実証施設はどこで製造し施設場所はどこか。

【部長】岡山県と香川県で製造され加部島の北西海域である。

【質問】国際リニアコライダーは30年で45兆円の経済効果がある。地域間競争が白熱する。唐津市の対策を早急にねり、全唐津市のまちづくり計画を再構築すべし。

【部長】今は機運を高める段階。

【質問】グァム島との交易で唐津市の現状と将来の目標は。

【部長】輸出額が２億５千万円。将来は70億円を見込む。

【質問】課題と解決方法は。

【部長】品質基準の調査と適合方法。物流インフラの整備。

【質問】４大プロジェクトはアプローチの仕方、体制の作り方は同じである。統一組織を作り、全力で取り組まないと唐津市の発展をのがす。

【市長】いずれ統一組織を作る。

神集島のレンズ風車

宮﨑千鶴

（公明党）

子どもの貧困について

【質問】経済的に厳しい家庭のこどもを総合的に支援する制度を国も検討している。生まれ育った環境によって学習の差が生じないよう、また貧困の連鎖とならないような学習支援が大事と考える。市の取り組みは。

【教育長】就学支援制度、奨学金制度がある。就学援助者数は年々増加している。

【部長】ひとり親家庭には児童扶養手当て制度・医療費助成等あり。年々、増加傾向。

【質問】家庭状況の変化で、祖父母に養育されている子どもも増えている。公的年金受給者は児童扶養手当が受けられない。神奈川県秦野市の養育者支援制度のような独自の支援が考えられないか。

【部長】児童扶養手当の前提も変化してきている。国として考えていくべき。お願いする。

障がい者の自立支援について

【質問】はりきゅうマッサージ等の視覚障害者の職場に健常者が参入し、生計を立てられない状況である。市の対応は。

【部長】ノーマライゼーションの考え方で健常者も障害者も区別なく職を選択できる。視覚障害者のために支援できることを考えたい。

城内まちづくり計画について

【質問】旧大島邸の移築保存について、移築場所、財源、市民協働の観点からどのように対応されているのか。

【部長】場所は、南城内歴史文化ふれあい公園（仮称）で土地開発公社の土地を購入予定。職員駐車場については今後協議する。有利な財源を活用。市民の協力に期待している。

白水敬一

（公明党）

唐津市の事業と景気経済の状況、経済活性化への対策

【質問】昨年度の唐津市の公共事業と経済効果はどうなのか。

【部長】161億円で18％の増。約274億円の経済効果。

【質問】国の経済対策で3月補正が45億円も計上されたが現在での発注状況はどうか。

【部長】発注額は約9億3千万円で発注率は約20％である。

【質問】早期発注の対策をお願いしたい。国交省は労務単価を全体で15％引き上げ、自治体にも通知されたが、唐津市の労務単価と工事請負代金はどうなったのか。

【部長】労務単価は12・6％の増加、4月10日以降では12件で460万円の増額。

【質問】国の「防災・安全公付金」の唐津での活用は。

【部長】3月補正で3億5千万円の活用をしている。

唐津日赤病院移転新築工事の進捗と今後の事業について

【質問】用地交渉や所有権移転登記の進捗は。

【部長】地権者35名筆数50筆は完了。未取得は1筆。相続人と交渉中である。承諾済。

【質問】土砂掘削の状況と搬出や処分場の確保はどうか。

【部長】土砂搬出は約45万㎥処分先は37万㎥確保。ピーク時は一日ダンプ480台になる。交通安全、環境対策を万全にしていく。

【質問】着工時期は。

【部長】平成26年6月までに基礎工事に着工できる。

【質問】建設の完成と開院は。

【部長】平成27年11月に竣工。開院は平成28年5月の予定。

〈その他の質問〉

◎介護保険事業の問題と対策について

中川幸次

（公明党）

胃がん検診について

【質問】日本では毎年約12万人が胃がんと診断され、約5万人が亡くなっている。本市における死亡者数と胃がん検診の受診率は。

【部長】平成21年は55人、平成22年は67人、平成23年は86人と増えている。人口10万人あたりの死亡者数は、平成23年で国39・5人、県46・9人に対し、本市は68・4人。

受診率は、対象者は40歳以上の人で、平成24年度15％。

【質問】本市は死亡率が高いが受診率は非常に低い。

胃がん予防のため、もっと受診しやすく、身体的に負担の少ない血液検査による胃がんリスク検診等のピロリ菌検査を導入しては。

【部長】今年の2月から慢性胃炎でもピロリ菌の除菌に対し保険が適用されるようになりピロリ菌検査の有用性もあると思うが、財源の問題もあり国におけるピロリ菌の検診体制が整えば取り組んでいく。

特別支援教育について

【質問】平成24年度から実施された「5歳児の相談会」実施状況と効果は。

【部長】幼稚園等で5回開催。学校からも出席があり就学へのつながりができた。保護者への就学相談会への意識づけや子育ての不安解消へとつながった。今後、周知徹底する。

選挙制度について

【質問】期日前投票の宣誓書の様式を本市のホームページに掲載し、ダウンロードして印刷し、事前に宣誓書を記入できるようにしてはどうか。

【事務局長】参議院通常選挙から期日前投票宣誓書様式をホームページに記載する。

井上常憲

（清風会）

離島のごみ対策について

質問】離島のごみ収集の運搬コストは。

部長】６島で年間１６００万円程度かかっている。

質問】向島では収集業務は行っていないのか。

部長】現在向島では可燃ごみは島内で焼却し、缶ビンは無償で定期船が運び、資源粗大ごみは各自運搬し処分されている。

質問】漁村は火事が一番怖い、畑へ運ぶのも車は通らなく、焼却も法律でできない。今後の検討は。

部長】基本的には市の業務として収集すべきであるので、今後の検討課題としたい。

高齢者対策手摺り等設置について

質問】漁村や山村には坂道が多い、集落内の里道に手すりを付けることは可能か、また、占用料は発生するのか。

部長】地元が設置する場合は可能、占用料は公共のため減免になる。

質問】市の「がんばる地域応援補助金」の活用は可能か。

部長】補助率２分の１、限度額１００万円で可能である。

障がい者施設の整備について

質問】離島や周辺部の障がい者は通学通勤に苦労している。介護計画のように周辺部にも施設整備を図るべきではないか。

部長】障がい者福祉サービスには「地域密着型サービス」の区分がない。就労支援サービスの開設の要望があれば、国・県の補助制度の検討を含め支援をしていきたい。

肥前町向島の全景

意見書（要旨）

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

６月議会で下記の４件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。

農林水産業における価格高騰対策を求める意見書

地方自治体の重要基幹産業である第一次産業の育成強化に万全の施策を講じるとともに、各種支援処置を強く求める。

番号法等（マイナンバー）の実施に慎重な対応を求める意見書

この制度については、日本弁護士連合会など一部反対の意見がでている。同じ制度を導入している米国や韓国では、情報漏洩や「なりすまし」犯罪が多発し、制度の見直し検討をなされているようである。このような課題を十二分に検討、解決され、慎重な法の実施を行うよう強く求める。

脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

脳脊髄液減少症患者の８割は「脳脊髄液漏出症」の判断基準には該当しないため、脳脊髄液減少症の周辺病態の解明に大きな期待が寄せられている。

よって、国においては、現状をふまえ適切な措置を講じられるよう強く求める。

国の教育予算拡充を求める意見書

義務教育費国庫負担制度について、国負担率の２分の１に復元することを含め、制度を堅持し、学校施設整備費、就学援助・奨学金、学校・通学路の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充することを強く求める。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで確認できます。

委員会の現地調査

唐津市議会には４つの常任委員会が設置されています。
付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。

浜崎駅
都市整備委員会

肥前中学校
総務教育委員会

七山藤川診療所
市民厚生委員会

玉葱共同選果施設整備予定地（鎮西町 岩野）
産業経済委員会

編集後記

６月定例市議会が６月１日に招集されました。補正予算並びに条例議案が提案され、議案質疑及び一般質問が活発に行われました。

『唐津市議会だより』発刊につきましては、議会終了後各地区の行事や政務調査など議員活動の忙しい中に編集作業を行い、委員全員の努力により原稿集め・編集作業が無事終了し発刊することができました。

市民のみなさまの身近な『議会だより』として、努力いたします。ご意見がありましたら、お聞かせください。

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】
定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】
唐津市議会ホームページからご覧いただけます。
※録画配信については、会議終了後、概ね３日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

【問い合わせ】
議会事務局　TEL 0955－72－9162

唐津市議会　インターネット中継	検　索

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

・委員長	白水敬一	・委　員	井上常憲
・副委員長	水上勝義	・委　員	伊藤一之
・編集長	大西康之	・委　員	笹山茂成
・委　員	冨田幸樹	・委　員	井上祐輔
・委　員	江里孝男	・委　員	田中秀和
・委　員	吉村慎一郎		

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）